

玉東中便り

【一歩前へ・一段高く】

第十一号 平成二十七年一月十三日

「山を登るがごとく」努力していく過程で人は成長する

新年を迎え、後期後半がスタートしました。一月八日の全校集会で次のように話しました。

今年未年です。羊に由来する漢字は色々あります。中国では古代から、羊の肉は重要な栄養源であったため、羊十食を合わせて「養」という漢字ができました。また、羊の姿は優しく堂々と見えるので、羊十大(立派)を合わせて「美」という漢字ができました。未年である今年、学校生活を通して心や体の栄養を十分に吸収し、優しく立派な人間になれるよう努力してください。(中略) 『富士山に登ろうと決めた人だけが、富士山に登ったのです。散歩のついでに登った人は、一人もいません』山は異なっても、その山に登ることを決意しなければ山には登れません。目指す山が高ければ高いほど、強い決意が必要となります。一日一歩で構いません。一歩前に進めば確実に頂上に一歩近づきます。新年を迎えるにあたり、皆さんが今年の目標をしっかりと掲げ、それを目指して地道な努力を続け、その目標が必ず達成されることを願って今年最初の話とします。

沖繩の歴史と文化、平和の尊さと学んだ修学旅行

十二月十八日(二十日)、二年生が沖繩へ修学旅行に行きました。熊本の最低気温がマイナス五度というニュースを聞きながら、昼間の気温が二十度前後の沖繩では、三日間とも中間服で過ごすことができました。

一日目は、まず「ひめゆりの塔」を見学し、「ひめゆりの証言員」の方から沖繩戦で実際に体験された話を聴きました。次に「平和の礎」「平和祈念資料館」を見学し、最後は当時、軍人や住民が避難した「糸数壕」に入りました。現地ではか学べないこれらの体験は、戦争の悲惨さや平和の尊さを学ぶ貴重な経験となりました。

二日目は、「嘉手納基地」を見学し、沖繩の現実を知りました。航空機の騒音は想像以上で会話もできないほどでした。次に、琉球舞踊と花織りの体験活動を行い、ビーチで浜遊びをしました。最後は「美ら海水族館」の巨大水槽の前で、ジンンベエザメやマンタの群れ、イルカショーなどを間近に見ることができました。ホテルは「沖繩ユース



ひめゆりの塔の前で献花



青い海と白い砂浜

「早く合格して、自由時間が欲しい」と頑張る学習会



1日目夕食：沖繩の郷土料理
2日目夕食：ビーフステーキ

ホステル」に連泊し、二日間とも貸し切り状態で、ボリウムたっぷりの食事にも大満足でした。また、二日間とも「夜の学習会」を開催し、数学の勉強をみっちり行いました。そして、束の間の自由時間を満喫しました。

三日目は、「守礼の門」や「首里城」を見学し、沖繩の歴史について学びました。最後は「国際通り」を自由散策し、各自でお土産などの買い物をして帰路に就きました。事故や病気等もなく、全員が楽しい思い出と貴重な経験ができた三日間でした。

日本の伝統文化と再認識

一月九日、席書大会を行いました。一年生は**栄光**、二年生は**雲海**、三年生は**創造**を一文一字一文、心を込めて書いていねいに書きました。どの教室も、声をかけるのがはばかられるような静けさの中で、背筋を伸ばし、日頃見せる表情とは全く違った一人一人の真剣な姿が印象的でした。

初めて行書に挑戦する1年生



